



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月4日

上場会社名 山一電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6941 URL <https://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀谷淳一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘

TEL 03- 3734- 0115

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	39,595	9.6	9,312	29.1	9,623	38.4	6,977	55.6
2025年3月期第3四半期	36,136	33.8	7,215	274.4	6,952	262.9	4,484	223.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 8,125百万円 (64.2%) 2025年3月期第3四半期 4,948百万円 (104.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	378.61	
2025年3月期第3四半期	221.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	58,306	44,203	75.5	2,393.89
2025年3月期	53,389	39,676	74.0	2,037.62

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 44,041百万円 2025年3月期 39,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		35.00		54.00	89.00
2026年3月期		35.00			
2026年3月期(予想)				97.00	132.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2026年2月4日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	14.8	11,000	33.7	11,150	45.0	8,050	53.6	437.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は取締役会決議に基づく自己株式の取得を行っており、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

連結業績予想の修正については、本日(2026年2月4日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	21,829,775 株	2025年3月期	21,829,775 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2026年3月期3Q	3,432,397 株	2025年3月期	2,427,931 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	18,428,170 株	2025年3月期3Q	20,291,783 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費を中心に底堅く推移しましたが、欧州では製造業を主に需要低迷の影響が継続し、中国では個人消費の回復に力強さを欠いて景気は弱含む展開となりました。また、米国の通商政策の変化や日中の政治対立に加え、長期化するウクライナ情勢や、中東情勢の緊迫化による地政学リスクの高まり等により先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する電子部品市場においては、A I 関連の好調な投資に伴う半導体やデータセンターなどは好調に推移しました。また、産業機器市場においては市場での在庫調整の進展により回復傾向に推移しましたが、自動車市場においては需要低迷に加え、関税問題による不透明感の高まりにより低迷しました。

このような状況の下、当社は、2023年度を初年度とする3ヵ年の山一電機グループ第4次中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）を策定し、「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長することを目指すこととし、この経営目標の達成にあたり「お客様と共にグローバルに連携し、未来につながる製品の創造」という観点から取り組んでおります。経営戦略としては、「成長戦略」と「構造改革」を更に深耕し、お客様のニーズに応えられる企業に成長するとともに、より一層の財務体質の強化と将来の成長に向けた経営基盤の強化を図っております。本中期経営計画に基づき、当社グループは世界的な半導体需要の増加を見据え、半導体ソケットの安定した供給体制の強化及び、通信機器・車載機器・産業機器向けコネクタなど多様化する顧客ニーズに迅速かつ効率的に対応するため、生産能力の増強投資を進めるとともに更なる生産性改善並びに品質改善等による原価低減の取り組みを継続しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高39,595百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益9,312百万円（前年同期比29.1%増）、経常利益9,623百万円（前年同期比38.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6,977百万円（前年同期比55.6%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

テスト用ソケット分野では、主軸のスマートフォン及びP C、自動車向け製品の販売が好調に推移しました。バーンインソケット分野では、自動車用ロジック半導体向け製品を中心に投資先送りにより、売上及び利益に影響を受けましたが、メモリー半導体向け製品では下期に入り投資が再開され回復傾向となりました。また、事業全体では、金や銅等の原材料価格高騰に加え、前第3四半期累計期間に対し為替が円高に動いたことにより利益面に影響を受けました。

その結果、売上高20,389百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益5,996百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

[コネクタソリューション事業]

通信機器向け製品は、基幹系通信機器向けの好調に加え、A I を含むデータセンター向けが大幅に増加したことにより好調な結果となりました。車載機器向け製品は世界的な需要低迷やE V 車の減速などの影響を受け低調な結果となりました。産業機器向け製品は主要市場である欧州顧客での在庫調整の底打ちにより回復が継続しました。また、事業全体では、金や銅等の原材料価格高騰の影響を受けましたが、第3四半期累計期間では売上高、営業利益ともに過去最高となりました。

その結果、売上高18,058百万円（前年同期比27.0%増）、営業利益3,113百万円（前年同期比426.2%増）となりました。

[光関連事業]

全体的に受注が回復方向にある中で、通信市場向け製品が順調に推移したことに加え、生産性改善並びに品質改善を進めてまいりました。

その結果、売上高1,147百万円（前年同期比32.1%増）、営業利益164百万円（前年同期は営業損失42百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は36,004百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,892百万円増加いたしました。これは主に、自己株式取得によりその他流動資産の預け金が1,940百万円減少したものの、現金及び預金が3,787百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が1,822百万円増加したことによるものであります。固定資産は22,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,024百万円増加いたしました。これは主に、当社連結子会社ヤマイチエレクトロニクスU.S.A., INC. 本社建物の賃借契約などにより使用権資産が367百万円増加したこと及び当社の次期基幹システムの構築費用などにより無形固定資産が347百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は58,306百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,917百万円増加いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は10,721百万円となり、前連結会計年度末に比べ278百万円増加いたしました。これは主に、法人税等の支払により未払法人税等が685百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が295百万円増加したこと及び役員賞与引当金が156百万円増加したことのほか、当社において冬季賞与支給によるその他流動負債の未払社会保険料及び社会保険料預り金が増加したことによるものであります。固定負債は3,381百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は14,103百万円となり、前連結会計年度末に比べ389百万円増加いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は44,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,527百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当1,691百万円及び自己株式の取得1,907百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が6,977百万円となったこと及び円安により為替換算調整勘定が1,120百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は75.5%（前連結会計年度末は74.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月5日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想につきまして、本日公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,981,469	16,768,792
受取手形及び売掛金	6,971,142	8,793,172
電子記録債権	388,565	382,380
商品及び製品	3,519,294	3,360,843
仕掛品	317,295	391,126
原材料及び貯蔵品	3,600,832	4,034,464
その他	4,362,194	2,323,357
貸倒引当金	△28,454	△49,615
流動資産合計	32,112,340	36,004,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,665,389	5,596,436
機械装置及び運搬具（純額）	3,126,309	3,082,179
工具、器具及び備品（純額）	1,887,322	2,058,418
土地	4,242,908	4,268,620
リース資産（純額）	43,603	70,850
使用権資産（純額）	3,139,569	3,506,782
建設仮勘定	428,627	596,893
有形固定資産合計	18,533,730	19,180,181
無形固定資産	993,301	1,340,537
投資その他の資産		
投資有価証券	65,042	71,319
繰延税金資産	322,935	350,065
退職給付に係る資産	856,995	867,573
その他	505,466	492,663
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,750,440	1,781,622
固定資産合計	21,277,471	22,302,341
資産合計	53,389,812	58,306,862

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,240,012	2,535,838
短期借入金	3,251,191	3,119,580
リース債務	427,255	479,061
未払法人税等	1,907,903	1,222,626
賞与引当金	681,257	622,406
役員賞与引当金	—	156,500
その他	1,935,642	2,585,759
流動負債合計	10,443,263	10,721,772
固定負債		
長期借入金	370,000	40,000
リース債務	2,253,793	2,314,668
訴訟損失引当金	161,269	183,368
退職給付に係る負債	94,439	135,424
資産除去債務	39,788	41,396
その他	350,757	666,572
固定負債合計	3,270,047	3,381,430
負債合計	13,713,311	14,103,203
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,084,103	10,084,103
資本剰余金	1,648,007	1,648,007
利益剰余金	29,566,003	34,851,419
自己株式	△4,593,029	△6,500,188
株主資本合計	36,705,084	40,083,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,508	16,979
為替換算調整勘定	2,845,558	3,965,986
退職給付に係る調整累計額	△30,505	△25,078
その他の包括利益累計額合計	2,828,561	3,957,887
非支配株主持分	142,855	162,430
純資産合計	39,676,501	44,203,659
負債純資産合計	53,389,812	58,306,862

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	36,136,523	39,595,572
売上原価	21,831,226	23,166,867
売上総利益	14,305,296	16,428,704
販売費及び一般管理費	7,089,564	7,116,318
営業利益	7,215,732	9,312,385
営業外収益		
受取利息	30,922	82,931
受取配当金	6,110	10,930
為替差益	—	334,353
スクラップ売却益	8,915	10,823
助成金収入	8,974	3,415
受取保険金	20,323	1,891
その他	38,010	26,955
営業外収益合計	113,257	471,302
営業外費用		
支払利息	147,724	142,748
為替差損	110,741	—
固定資産除却損	39,057	13,590
設備移設費用	72,493	—
その他	6,529	3,486
営業外費用合計	376,547	159,824
経常利益	6,952,442	9,623,864
特別利益		
固定資産売却益	11,559	453
特別利益合計	11,559	453
特別損失		
固定資産売却損	—	1,241
減損損失	292,270	—
システム障害対応費用	52,005	—
特別退職金	—	109,455
特別損失合計	344,275	110,697
税金等調整前四半期純利益	6,619,726	9,513,621
法人税、住民税及び事業税	2,163,775	2,529,514
法人税等調整額	△35,789	△9,150
法人税等合計	2,127,986	2,520,363
四半期純利益	4,491,739	6,993,257
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,026	16,233
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,484,713	6,977,023

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	4,491,739	6,993,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	786	3,471
為替換算調整勘定	455,534	1,123,769
退職給付に係る調整額	△37	5,426
その他の包括利益合計	456,283	1,132,666
四半期包括利益	4,948,023	8,125,924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,937,859	8,106,349
非支配株主に係る四半期包括利益	10,163	19,574

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	21,044,564	14,223,207	868,751	36,136,523	—	36,136,523
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	21,044,564	14,223,207	868,751	36,136,523	—	36,136,523
セグメント利益 又は損失(△)	6,695,703	591,612	△42,953	7,244,363	△28,630	7,215,732

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	20,389,188	18,058,690	1,147,693	39,595,572	—	39,595,572
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	20,389,188	18,058,690	1,147,693	39,595,572	—	39,595,572
セグメント利益	5,996,563	3,113,085	164,301	9,273,950	38,435	9,312,385

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年3月21日開催の取締役会決議に基づく自己株式1,004,400株の取得等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,907,158千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が6,500,188千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,362,635千円	2,349,526千円